実習

・野外実習および生物実習です．

・火曜日集合，土曜日解散となります．初日（火曜日）の午後4時からオリエンテーションを行いますのでそれまでに余裕を持って到着して下さい．

持ち物

着替え、洗面用具、タオル類（バスタオル，タオル）、日用品，運動靴（地学巡検用）

（シャンプー、リンスは備え付けのものがあります）

水着、サンダル、日焼けを防止するもの（サンスクリーン、帽子、長袖のシャツなど。沖縄の陽射しは大変強いので、日焼けに注意してください。サングラスもあると良い）

スノーケリング用具（フィン、マスク、スノーケル：瀬底で準備しますが持参OK），なおフィンは素足用です，マリンブーツはありません．

・ウェットスーツ（持っていない場合は、上はラッシュガードまたは長袖Ｔシャツ、下は長ズボンのジャージ・タイツ・レギンスなど肌を露出しない服。日焼けと怪我防止のため水着のみで海に入ることは不可）

・マリンブーツまたはマリンシューズ

筆記用具，保険証のコピー

所有者のみ：ノートパソコン、USB メモリー

旅行傷害保険

　上記については参加者全員加入とし，実習費から支出します．１人約400円程度です．

費用（2万円）

内訳（宿泊費約5千円，食事代約1万5千円），費用には傷害保険等も含みます．

那覇からの順路

那覇空港からは名護行き高速バス（系統番号111、30 分～１時間間隔、所要約90 分）で、那覇市内からは那覇バスターミナルから名護行き高速バス（系統番号111，所要約80

分）か名護線（系統番号20、所要約120 分）で名護バスターミナルへ移動する。ここから

乗り換えて、本部廻りの本部半島線（系統番号65、25～60 分間隔）の第二大浜（所要

約30 分）で下車し、待合いのタクシー（所要７分）を利用するのが便利だが、瀬底線（系

統番号76、１日５便）の終点瀬底（所要約40 分）で下車し歩いて（所要約15 分）も瀬底研究施設に到着する。

　ヤンバル急行バスもある．便数は少ないが空港から本部博物館前まで乗り換え無し（約2時間）．そこで待合いのタクシーを拾う（所要7分）

海路で那覇に到着しバスを利用する場合は、那覇港から那覇バスターミナルまでタク

シーを利用するのが便利である。

その他

・ダイビング用のマスクは，持っていない学生さんには，琉球大学のものをお貸ししますが，度付きのものはありません．コンタクトレンズをつけてマスクをつけることができます．ただし水中で流されてしまうことがありますので，使い捨てのものがよいです．

・宿泊施設に，洗濯機と乾燥機があります．

・島内にはＡＴＭはありません．滞在中は食費と保険であわせて２万円あれば十分ですので，現金を持ってきた方がよいでしょう．　瀬底までの往復の交通費と，終了後美ら海水族館等に行くつもりの場合は，その分の予算も見積もって現金をお持ち下さい．

・スノーケリングは１から講習します．インストラクションをよく守って，事故なく安全に実習して下さい．ライフジャケットを着用して下さい．

・船酔いや波酔いをする人あるいはその可能性がある場合は念のため酔い止め薬を準備．